

# 令和8年度 1学期始業式式辞



## ～2・3年生に伝えたいこと～

いよいよ本日、令和8年度がスタートしました。みなさん進級おめでとうございます。



きっと多くの方が、新しい1年への希望や期待を胸に抱き、登校してくれたことと思います。ぜひ、新しい学級の仲間や先生との出会いを大切に、「なりたい自分」の実現に向け、がんばってください。



特に3年生のみなさんは、いよいよ義務教育の最終年になります。自分をしっかり見つめて現在地を確認し、授業や行事、部活動を通して力を伸ばしてください。そして、進むべき路をきちんと見定め、その実現に向け、前向きに歩み続けてほしいです。



2年生は中堅学年になりますが、中だるみしている時間はありません。後輩のよき手本になっていただきたいですし、後半はいよいよ伝統ある南中のリーダーになります。3年生たちに負けないリーダーになれるよう、頭と心の準備をしっかり進めてください。



さて、ここからは、学年に関係なく、南中生ならば誰もが頑張り、できるようにしてほしいことを伝えます。



1年の始まりですから、あれもこれもと欲張りたくなってしまおうところですが、校訓である感性・実行・健康に近づいていくことを目指し、令和8年度の重点目標に絞ってお話をします。



頑張してほしいことの1つめ。それは、昨年度もずっと言い続けてきましたが「行動を揃えること」です。

特に揃えたいのは、始めと終わりのあいさつをしっかりと語先後礼ですること。移動教室と掃除は黙ってすばやく取り組むこと。そして、時間は何が何でも守ることの3つです。みんなが意識し行動につなげることで、当たり前のようにやれている状態にしたいです。

続いて頑張ってもらいたいことの2つめは、人の話を「自分事として聴くこと」ということです。

話し声をただ耳に入れるだけでなく、話している人を目と体を向け、相手の表情や姿も話の内容として受け止め、頭も心も使って聴く・・・それが「自分事として聴く」ということです。自分事として聴く習慣が身に付けば、きっとできることや分かることがどんどん増えます。

頑張ってもらいたいことの3つめは、「心と生活を整えること」です。

心を整えるために、気持ちのよいあいさつを交わしましょう。また、自分の心も周りにいる人の心も乱さないよう、モラルやマナーをいつも意識していただきたいです。さらに、よい生活のリズムを確立できるよう、自分の行動や生活の仕方をしっかりと自己管理したいです。それが、心と身体の病（やまい）や怪我を防ぎ、安全・安心な学校生活につながっていきます。

以上、みなさんに頑張ってもらいたい3つの重点目標を伝えさせていただきました。校長先生は本気でできるようになってほしいと願っているのです、しっかり受け止め、行動につなげてくれたら嬉しいです。

それでは、令和8年度のみなさんの頑張りを心から期待し、1学期始業式の式辞といたします。

